

総会・懇親会ご案内

場所 川崎駅東口 ダイスビル6階
中国料理「煌蘭」

日時 4月29日(日・祝)
総会 11時30分～12時10分
懇親会 12時20分～14時30分

真 玉

第 65 号

編集 眞 玉 編集部
発行所 川崎市立川崎高等学校同窓会
川崎市川崎区中島3-3-1
〒210-0806 電話(244) 4981
責任者 田 中 威
印刷 有限会社 小 杉 印刷

平成三十年度 同窓会総会

一人でも多くの参加で実りある会に

総会のご案内

会員の皆様、先生方、お元気で過ごしてでしょうか。平成三十年度・同窓会総会のご案内を申し上げます。会場は恒例となりました京急川崎駅にある「ダイスビル」六階中国料理「煌蘭」にて開催いたします。本年も、お一人でも多くの皆様のご参加をお待ちしておりますので、お友だちやお知り合いの同窓生の方々にもお声かけの上、ぜひご出席いただきますようお願いいたします。また、旧・現職の先生方のご出席も役員一同心からお待ちいたしております。

場 所 ダイスビル六階
中国料理「煌蘭」
電話(044)四二五〇二八
会 費 懇親会参加費 四千円
ただし平成二十九年卒と三十年三月卒業生は 一千五百円

議 題 平成二十九年事業報告
平成二十九年会計報告
同 会計監査報告
役員改選
平成三十年度事業計画案
平成三十年度会計予算案
その他
懇親会 総会終了後には懇親会が開かれます。
会場の「煌蘭」の入り口

平成二十九年 総会及び懇親会報告

皆で校歌を合唱しましょう

総 会

平成二十九年四月二十九日(土)川崎・ダイスビル六階中国料理「煌蘭」にて同窓会総会が開催されました。

中島光枝副会長(四十年卒)の開会のことばで始まりました。会長あいさつでは田中会長から、ゴールデンウィークの計画もある中、総会・懇親会展示室に於いて、数年前から行っている「かざり」が好評で、昨年も大勢の来場者が参加されました。材料は紙紐テープを編み込み、持ち手を付けて完成となるもの一つです。



前名誉会長



名誉会長



名誉副会長



同窓会をよろしく

同窓会会長 田中 威(31年卒)

同窓会会員の皆さまにおかれましては、ご健勝にてご活躍の事と拝察申し上げます。また、日頃より同窓会活動にご支援、ご協力戴き感謝申し上げます。

さて、平成二十九年同窓会事業計画につきましては、計画通りに総て遂行することができました。

同窓会の学校行事への参加を継続していますが、神無祭

には「ペッパー君」(ロボット)が皆様をお迎えしてくれそうです。お声をかけていただきますと、反応しておしゃべりをします。とても楽しいです。

お料理は豊富で伝統を継承する本格的中華料理でとても美味しう和み、世代を越えた会員や恩師との楽しい語らいのひとときが弾むことと思います。ぜひご参加ください。

一年一回の機会です。同級生を誘ってクラス会を兼ねたり、クラブ活動で一緒にあった先輩・後輩の方々と会のきつかけになります。

五月十二日の体育祭は中高(全日)六学年が揃って行います。神無祭は十月十四・十五日の開催で十五日は一般公開なので多くの方にきていただけたらと思います。また、修学旅行は十一年続いたグアムが最後になり、来年からはシンガポール・マレーシアになります。

(グアムは海外情勢により急遽

たら幸いです。また、毎回参加いただいている方々のお元氣なご様子を拝見できると私たち役員も嬉しいです。ぜひご出席下さい。



5月よりホームページをリニューアルします

同窓会ホームページが更新されず五年ほど掲載されていましたが、現在、新規オープンに向けて作業が進行中です。会員の皆様には大変ご不便とご迷惑をお掛けしましたが、五月一日をオープン目標として製作しています。暫時お待ち下さい。

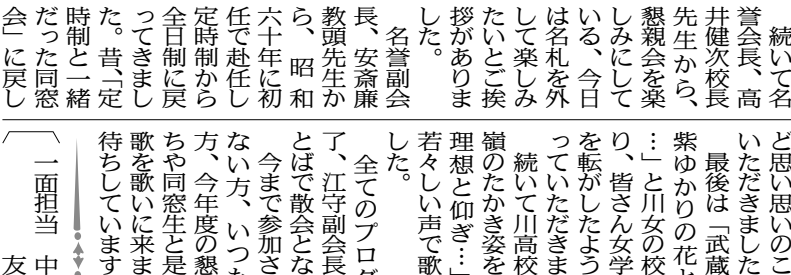
懇親会に出席の先生方

旧職員 小林 幹雄 先生
赤地 靖男 先生
八木 唯男 先生
藤野 博 先生
市野 典明 先生
阿部 敏 先生
現職員 高井 健次 校長
山崎 輝美 副校長
安斎 廉 教頭
内藤ふみ子 先生
矢野 晶子 先生

懇 親 会

総会後の懇親会は煌蘭の中国料理での会となりました。司会の竹内義雄さん(三十年卒)の開会のことばで始まり、田中会長から、議案のご承認ありがとうございました。引き続き、どうぞ懇親会をお楽しみください。との言葉がありました。

続いて名誉会長、高井健次校長先生から、懇親会を楽しみにしている、今日は名札を外して楽しみたいと挨拶がありました。名誉副会長、安斎廉校長、安斎廉教頭先生から、昭和六十年に初任で赴任した時から定時制から全日制に戻ってきた。昔、定時制と一緒にいた同窓会に戻し



一面担当 中島 光枝
友澤 瑞恵

特集

神無祭での同窓会

毎年行われている神無祭に会員の皆様方がご来校され、校舎内見学と同窓会の活動を見ていただきたく、又、同期会・クラス会等の待ち合わせの場として、「活用をお願いしたく取り上げました。」

新校舎になって三回目の神無祭が昨年の十月十五日(日)に一般公開され、雨



受付・エントランスホール

模様でしたが大勢の方にご来校頂きました。



エントランス階段の飾り付け

同窓会ブースは五階、国語科の教室。例年通り保存版資料・アルバム・会員出品の手工芸・写真を展示しました。



会員出品の手工芸品・写真

「かこ作り」は前日に準備をし、当日は会員や来校者の方々が、楽しみながら完成をめざしていました。



親子でかこ作り・アルバムコーナー

今年は、卒業生で女性では初の芥川賞受賞作家「中里恒子」さんの写真や年表。又、サッカーワールドカップブラジル大会日本代表「斎藤学」さん、元ヤクルトスワローズ選手「大場達也」さんの身の回り品も展示され、また、横綱白鵬の手形もありました。



大学・短大・専門学校 見学報告書



君津農協による朝市



この先 川崎高校屋台村

お子さん・お孫さんと一緒にご来校を

そして、「一時の空間」で立ち止まり、思い出を蘇らせては如何でしょうか？今年の神無祭の一般公開は十月十四日(日)です。ご来校お待ちしております。



ただ今 こんざつ中

在校生の活躍

平成29年2月、平成30年1月

福祉科 主任 小林 和 紀

八月二十六日(土) 県社会福祉会館にて「第一回高校生介護技術コンテスト」が開催され、本校福祉科三年生(小野澤 紅葉、廣川 幸子、奥川 愛梨)が、優秀賞(第二位に相当)となりました。



福祉科は日頃より、三年間で十三週間の施設実習を中心に、上手に失敗しながら、どこにも負けない介護の技と心を磨き、社会に貢献できる人材育成を続けて来ましたが、四年前に、介護に関する高校生作文コンクールで最優秀賞を頂きました。今度は実技の部門で全国最優秀賞を目指しています。

「介護技術コンテスト関東大会優秀賞」及び「川崎市健康福祉局局長表彰」

そして、「一時の空間」で立ち止まり、思い出を蘇らせては如何でしょうか？今年の神無祭の一般公開は十月十四日(日)です。ご来校お待ちしております。

男子12年 ベスト8	女子12年 ベスト8
川崎市フェスティバルスリーポイント大会 優勝	川崎市フェスティバルスリーポイント大会 優勝
男子バドミントン部 3位	女子バドミントン部 3位
男子バドミントン部 優勝	女子バドミントン部 優勝
男子バドミントン部 優勝	女子バドミントン部 優勝
男子バドミントン部 優勝	女子バドミントン部 優勝
男子バドミントン部 優勝	女子バドミントン部 優勝
男子バドミントン部 優勝	女子バドミントン部 優勝
男子バドミントン部 優勝	女子バドミントン部 優勝
男子バドミントン部 優勝	女子バドミントン部 優勝

吹奏楽部 川崎吹奏楽コンクール B編成 銅賞	吹奏楽部 川崎吹奏楽コンクール B編成 銅賞
吹奏楽部 川崎吹奏楽コンクール B編成 銅賞	吹奏楽部 川崎吹奏楽コンクール B編成 銅賞
吹奏楽部 川崎吹奏楽コンクール B編成 銅賞	吹奏楽部 川崎吹奏楽コンクール B編成 銅賞
吹奏楽部 川崎吹奏楽コンクール B編成 銅賞	吹奏楽部 川崎吹奏楽コンクール B編成 銅賞
吹奏楽部 川崎吹奏楽コンクール B編成 銅賞	吹奏楽部 川崎吹奏楽コンクール B編成 銅賞
吹奏楽部 川崎吹奏楽コンクール B編成 銅賞	吹奏楽部 川崎吹奏楽コンクール B編成 銅賞
吹奏楽部 川崎吹奏楽コンクール B編成 銅賞	吹奏楽部 川崎吹奏楽コンクール B編成 銅賞
吹奏楽部 川崎吹奏楽コンクール B編成 銅賞	吹奏楽部 川崎吹奏楽コンクール B編成 銅賞
吹奏楽部 川崎吹奏楽コンクール B編成 銅賞	吹奏楽部 川崎吹奏楽コンクール B編成 銅賞
吹奏楽部 川崎吹奏楽コンクール B編成 銅賞	吹奏楽部 川崎吹奏楽コンクール B編成 銅賞

放送部 NHK杯高校放送コンテスト県大会 創作テレビドラマ部門 奨励賞	放送部 NHK杯高校放送コンテスト県大会 創作テレビドラマ部門 奨励賞
放送部 NHK杯高校放送コンテスト県大会 創作テレビドラマ部門 奨励賞	放送部 NHK杯高校放送コンテスト県大会 創作テレビドラマ部門 奨励賞
放送部 NHK杯高校放送コンテスト県大会 創作テレビドラマ部門 奨励賞	放送部 NHK杯高校放送コンテスト県大会 創作テレビドラマ部門 奨励賞
放送部 NHK杯高校放送コンテスト県大会 創作テレビドラマ部門 奨励賞	放送部 NHK杯高校放送コンテスト県大会 創作テレビドラマ部門 奨励賞
放送部 NHK杯高校放送コンテスト県大会 創作テレビドラマ部門 奨励賞	放送部 NHK杯高校放送コンテスト県大会 創作テレビドラマ部門 奨励賞
放送部 NHK杯高校放送コンテスト県大会 創作テレビドラマ部門 奨励賞	放送部 NHK杯高校放送コンテスト県大会 創作テレビドラマ部門 奨励賞
放送部 NHK杯高校放送コンテスト県大会 創作テレビドラマ部門 奨励賞	放送部 NHK杯高校放送コンテスト県大会 創作テレビドラマ部門 奨励賞
放送部 NHK杯高校放送コンテスト県大会 創作テレビドラマ部門 奨励賞	放送部 NHK杯高校放送コンテスト県大会 創作テレビドラマ部門 奨励賞
放送部 NHK杯高校放送コンテスト県大会 創作テレビドラマ部門 奨励賞	放送部 NHK杯高校放送コンテスト県大会 創作テレビドラマ部門 奨励賞
放送部 NHK杯高校放送コンテスト県大会 創作テレビドラマ部門 奨励賞	放送部 NHK杯高校放送コンテスト県大会 創作テレビドラマ部門 奨励賞

市立川崎高の魅力を感じ充実した三年間

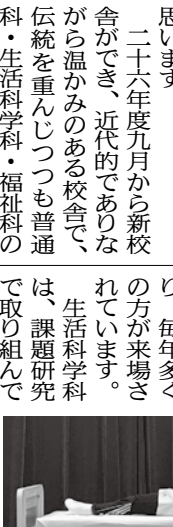
名誉副会長 山崎 輝 美



伝統ある川崎市立川崎高校へ着任したのが平成二十七年四月でした。早いもので三年が経とうとしています。この間、田中同窓会長、江守副会長、中島副会長、辻岡副会長をはじめ役員の方々や多くの同窓生の皆様にご支援、ご協力を

いただきとても充実した三年間を過ごさせていただきました。本当にありがとうございました。

この三年間で川崎高校の魅力や素晴らしさを沢山感じることができました。



展示が行われ、活気あふれる二日間となりました。

この川崎高校で三年間学んで卒業した同窓会の皆様、が、それぞれの環境の中で社会を支え発展させてきた。そして今日も様々な場面で活躍されているのだらうと思います。

「二面担当 笹沼 眺一 相川 博史 古谷 貴史」

旅行を計画しております。これまでに実施したことがない地域であり、生徒の喜ぶ顔を思い浮かべながら、三つの学科ごとにその地域でなければ学べない、体験できない場面をしっかりと準備をしなければ、と急遽、久しぶりの国内修学旅行となり、二年生の先

生は準備に大忙しでしたが、関西、四国方面で実施されました。生徒は讃岐うどん作り体験やユニバーサルスタジアムでの自由行動などの行程を過ごし、帰校後、口々に楽しかったとの感想を言ってくれたことは、とてもうれしくもあり、大きく安堵もいます。

今年度は川崎高等学校にて大きな変革の年となり、附属中学校から第一期

生として三クラス、百十七名の新生を迎えました。あわせて従来通り、福祉科、生活科学科は一クラスずつ入学、普通科も一クラス分の生徒は高等学校から入学しました。これまでの伝統を引き継ぎながらも六年間の一貫教育校としてスタートした記念すべき年度であり、市内で唯一の公立中高一貫校として、体育祭や神無祭を附属中学校と合同開催するなど、特徴ある教育活動の推進に取り組んでいます。

今年度は本校における話題の一つとして修学旅行があります。これまでと同じくもあり、大きく安堵も

今年度は川崎高等学校にて大きな変革の年となり、附属中学校から第一期

在校生を見守る同窓会

昭和二十一年卒 武石 展代(鹿野)

同窓会を精力的に運営して下さっている田中威同窓会長、それを補佐して下さっている役員の方々にいつも感謝しております。先年、立派な校舎を見学させて頂き、こんなに行き届いた学校で充分勉強に専念できる今の生徒は幸せだと思えました。

先生、家族と討論し合い、豊かな教養と視野を広げて将来の進路を決めて欲しいと思います。進路を決めないまま大学へ進学するのは無意味です。「取り敢えず大学に行く」のは時間と努力とお金の無駄です。学生・生徒には税金から多額の補助金が出ている。国民・市民からの援助があつて勉強させて貰っているのです。目的の無い学生に講義をしなくてはならない教授も

気の毒です。大学に入った目的に向かって、まっしぐらに勉強して下さい。大学に入った途端、息切れして仕舞わない体力も充分付けて下さい。それをより良い方向に導いていくのは学校の先生です。先生は生徒を愛し、一人一人の生徒の心の動きを捉え、より良い助言を与えて欲しいと思います。例え厳しく叱る時があつても愛があれば必ずそれをフォローする言葉・動作も出るはず。先生が生徒を愛すれば、生徒は先生を尊敬し納得するものです。それが継続する事により母校愛も生まれます。それを見守るのが卒業生・同窓会の役目の一つだと思います。どうぞ今後ともよろしくお願い申し上げます。

昭和四十一年卒 F組クラス会

昭和四十一年卒 矢島 寛美(佐藤)

平成二十八年九月十一日(日) 桜木町ワシントンホテル内東大紅に於いて、三年F組のクラス会が開かれました。小雨の降るあいにくの天候でしたが、二十三人が出席し、時間のたつのも忘れ、高校時代の懐かしい思い出話に花を咲かせ、まるで半世紀前にタイムスリップしたかのような気分でした。家族や趣味のこと等、皆それぞれの近況を報告しあい、また是非近いうちにク



平成二十九年四月九日(日)、花の宴たけなわの春となったこの日、恩師の安田三三子先生をお迎えして、川崎ダイスビル内の「煙草」で五年ぶりのクラス会を開催いたしました。今回は、連絡できた三十三人のうち、はるばる北海道や長崎から駆けつけたクラスメートを含め、二十一人の出席となりました。



昭和四十五年卒 F組クラス会

昭和四十五年卒 門ノ沢 俊明

平成二十九年四月九日(日)、花の宴たけなわの春となったこの日、恩師の安田三三子先生をお迎えして、川崎ダイスビル内の「煙草」で五年ぶりのクラス会を開催いたしました。今回は、連絡できた三十三人のうち、はるばる北海道や長崎から駆けつけたクラスメートを含め、二十一人の出席となりました。

神無祭をありがとう

昭和三十四年卒 内田 延子

十年ぶりのクラス会、川崎駅で集合、姿形は少々変わっても、すぐお互いを認識出来た。十七回目のクラス会は島田さんの尽力で山梨へ一泊、夕食の宴、屋の川中島の合戦の祭り、桃源郷の美しさ、大満足の興奮覚めやらぬまま、十八回目も二年後ということになり、伊豆高原の桜の一泊、しかし東日本大震災の惨事で心は萎え中止。六年の月日が流れる。

毎朝大の散歩で川高の姿遷を見る、小さな身体に大きなカバンを背負う中学生、笑顔でかわいく大に挨拶してくれる女学生、年毎に感じの良い風景に遭遇する。

大会社のビルのような校舎、立派になった川高をC組の皆さんに紹介したい、パンフレットをコピー、クラス会の案内状に添える、十五人が出席、賑わう食事

陸上部OB会赤地会

昭和四十一年卒 井戸 実實子

昨日までは台風の心配をしていたのがうその様にうって変わって今日は九月十八日の敬老の日、私達「川高陸上部OB赤地会」を開催いたしました。参加された赤地先生も八十才を過ぎ私達も七十才になる年齢になりました。



アニメーションクラブと三年B組の仲間たち

昭和五十六年卒

平成二十九年十二月十七日(日)に元アニメ部員とその友だちが集まった女子会&忘年会をダイスビル六階中国料理煙草にて、九名が集まり盛大に行われました。

先ずはお酒やジュースで乾杯となりました。九人と云うことでちょうど円卓一つで皆の顔を眺めながらの楽しい会となりましたが、話の内容はここ数年ほぼ同じ病気の話題から始まりました。約四十年前には皆体力だけは自信があったはずなのに、九名全員がどこか体調が優れず、親より長生きする自信がないと、云う人まで。でも面白おかしく話し、めげている人は一人もいませんでした。

病気の話は次は高齢の親の介護の話へ、まだまだ親御さんが元気な人もいれば認知症で悩んでいる人も、もうすてにお亡くなりになり介護の苦労話をする人な

平成二十九年一月九日、前会長小川良子様が永眠されました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

「温良貞淑」「質素堅実」「整理整頓」川女の校訓がなつかしく思い出されます。お互い乙女の夢ふくらませ、間宮校長先生のもと、正しく生きる生徒としてまた良き友として出逢いました。

届かぬ手紙

昭和二十一年卒 柳田 久江



戦時中であつたらしい女学校生活に輪をかけ川崎の大あなはお変わりなく洋裁もマスターされ、同窓会でご活躍でした。時折ご自宅に伺い洋服の作成もさせて頂きました。

同窓会で会計監査の欠員に私を指名して下さい、再び

私の家の事情で会計監査役を退任せざるを得なくなり、また、お逢いする機会が少なくなり、その後は手紙で近況報告や電話でのお喋りに時を忘れました。あなたが「リウマチ」を発症され、御不便な様子を見下さい。さようなら。

どうぞお優しい光を空から母校へ注いで下さい。私にも...。どうぞ安らかに眠り下さい。さようなら。

神無祭で元氣印を戴き感謝、後輩の未来へ幸あれ!

神無祭で元氣印を戴き感謝、後輩の未来へ幸あれ!

神無祭で元氣印を戴き感謝、後輩の未来へ幸あれ!

神無祭で元氣印を戴き感謝、後輩の未来へ幸あれ!

コンサートご案内

川崎市立川崎高等学校・附属中学校 吹奏楽部
第14回定期演奏会
3月24日(土)
開場 13:00 開演 13:30
会場 川崎市立川崎高等学校・附属中学校
問い合わせ 044(244)4981

吹奏楽部 第14回定期演奏会
附属中と一緒に4年目
30年3月24日(土)
川崎高校メインアリーナ
13:00 開場
(ウエルカムコンサート)
13:30 開演 入場無料

が、皆元気で笑顔の中、楽しいひとときを過ごす事ができました。不思議な事にすぐ学生時代にでも、中にはあの時のスマートな姿に欠ける人もいましたが、練習や合宿、競技大会の話と花が咲きステキな時間があつたと言いつつ、名残惜しく一回二次会へと進みました。

また、話に盛り上がり楽しい一日を過ごしました。全員で次回のOB会を今年十一月十日(土)に開催する事を約束して解散となりました。今回連絡が一部の人になりましたが、住所の変わった方は、ぜひ御一報下さい。またお互いに連絡を取れる方もお願いします。連絡先は金井(四十一年度卒)〇四六(八四九)七七五までよろしくお願ひ致します。

投稿を歓迎します

三面の記事を募集しています。同期会・クラス会など、親睦会やOB会などの予告、報告がありましたら「真玉」への寄稿をお願いいたします。出席できなかった方への報告がてら、参加者の元氣な写真を添えてお送り下さい。

ど、還暦に近づきつつある私たちの現実問題を語り合いました。それぞれ話そうちにストレスも発散でき二時間はあつと云う間に過ぎ、二次会のカラオケに。御用達のダイスビルの近くのカラオケ屋「歌広場」に場所を移し二次会をはじめました。何人かが持ってきたお菓子をつまみに、ジャンプの風やキス・マイ・フット2季節柄クリスマスソングを歌い、はしたりのひこが亡くなったこともあり「花嫁」の歌も飛び出すなど大盛り上がりうちに閉会となりました。カラオケから出て来て川崎の街も日暮れを迎え、薄暗いなか、次回また会おうと約束し解散となりました。

三面担当 江守千恵子 寺地美恵子 矢島 俊雄

平成二十八・二十九年度
ご寄付をいただいた方

平成二十八・二十九年度特別会費(寄付金)をご寄付いただいた方々のご芳名を公表させていただきます。感謝の意を表し領収にかえさせていただきます。ありがとうございました。敬称略順不同(旧姓)

◎平成二十八・二十九年度
寄付金

平成二十九年一月十一日迄
平成三十一年一月十日迄

○総額百二十七件
六十三万二千元

旧職員 阿部敏一 万円 安田三子 市野典明・近藤和子 万円 穂積啓子・井澤(小林) 明美・宮津健一・大石和代・松本芳弘・坪田四郎・大日向雄三・吉田幸子 万円 赤地靖男 万円 昭和六年卒 竹内能富子様ご逝去に伴いご家族様より二万円
昭和九年卒 二木澄子様ご逝去に伴い俊様より二万円 昭和十二年卒 金田(中島) かね子 万円 昭和三三年卒 西島文子 万円 昭和三四年卒 二村(鈴木) 婦佐子 万円 昭和三七年卒 春原(武田) 富子 万円 昭和三八年卒 東倉(浅井) 輝子 万円 高梨(村田) 豊子・松村和子 万円 昭和三九年卒 越川敏子 万円 昭和三十年卒 篠田(大石) 喜久江・本田(山口) 八重子 万円 大澤(岸) 萬知枝・山崎(米沢) 静子・神奈川(武山) 君江五子 万円 昭和三一年卒 青木(野口) 美和子様ご逝去に伴い一夫様より一万円 武石(鹿野) 展代・小磯(杉崎) ヒサ子・柳田(田中) 久江 万円 昭和三二年卒 宮脇(土屋) 美智子 万円 昭和三四年卒 西川(田代) 美代・飯田敦子・石田(大塚) ヒロ子 万円 坂井(丹

羽) 幸恵 四万円 昭和三五年卒 高山(大瀧) 道子 五万円 昭和三六年卒 渡邊(横溝) 八重子・岩沢(金子) 栄子 五万円 昭和三七年卒 成澤希子 万円 石井(松尾) 仔志子・妹尾(野田) 美穂子 五万円 江守千恵子 三万円 鈴木(市川) 貴美子 一千元 昭和三八年卒 小林(能登) 敏子様ご逝去に伴い鈴木ヒロ子様より一万円 今井富美子様ご逝去に伴い姪御様より五万円 及川(中島) 千和子 五万円 昭和三九年卒 三村(山中) 百合子 五万円 前島紀子 三千元 小野(松浦) 民江 二千元 昭和三十年卒 南波(沼澤) 徳子・佐藤(中田) 由紀子・村木(野口) 胡乃・石井(小林) 廣子 五千元 昭和三一年卒 石井(中山) 美津子 一千元 矢嶋(高梨) 江美子・早川(佐藤) 貞子 五千元 南端三郎 三千元 藤川(柴崎) 藤枝 二千元 菅野(渡辺) 恵子・伊藤(鎌倉) 宏子・後藤(福沢) 宏子・松岡洋子・鈴木美美子・須山(千田) 美子 一千元 昭和三二年卒 田代(北村) 阿紀子 二千元 昭和三三年卒 土田(角谷) 節子 三千元 昭和三四年卒 内藤(石田) 委久子様ご逝去に伴い三千元 長幡健一 千円 昭和三五年卒 平山勝子 五千元 園部(八重樫) 陽子 三千元 匿名 一千元 昭和三六年卒 喜友名悦子・岡田(村上) 昌子・深

川三津夫 三千元 昭和三七年卒 笹沼眺 一五千元 昭和三八年卒 前原茂・寺地(高梨) 美恵子 三千元 鈴木(鳥養) 清子 二千元 二村(石川) きよみ 一千元 昭和三九年卒 三谷輝夫 三万円 齊藤(村松) 順子 二万円 鴨下一寿 五千元 昭和三十年卒 杉山(北村) 登志子 一千元 木村(高畑) 和代 六千元 中島(早川) 光枝・今井俊一 五千元 山田(飯野) 美恵子 三千元 昭和三一年卒 山本恭介・遠藤(柿沼) 陽子・戸井田芳一 万円 昭和三二年卒 匿名 一萬元 昭和三四年卒 斎藤明夫 六千元 安斎春雄 四千元 鈴木(関) 洋子・小林(鈴木) 美砂子・新保晶利 三千元 昭和三五年卒 柿本(切敷) みさ子・門ノ沢俊明 三千元 昭和三六年卒 飯田盛重 五千元 昭和三七年卒 栗飯原

(鈴木) 君子 五千元 細川(上妻) 初枝・野崎可志・柳田(井上) 久子・富塚(田辺) 恵子 三千元 昭和三八年卒 関口(増島) 陽子 三千元 昭和三九年卒 田中仁九千円 小池義教 五千元 城戸

安田(滝沢) 康江 三千元 昭和三十年卒 金澤宗一・板橋(田中) 眞佐江 三千元 昭和三四年卒 白井邦枝様ご逝去に伴い長谷川千博様より一萬元 昭和三六年卒 友澤瑞恵・池田知聰 三千元 平成七年卒 奥山隆三郎 三千元 平成八年卒 阿部(黒岩) 春恵 二千元 平成九年卒 伊藤賢治 三千元 平成十八年卒 弘瀬友里加 二千元

先生方の異動

平成二十八年三月付

ご退職

阿部 敏先生 校長

窪田俊彦先生 地歴公民科

吉田一範先生 理科科

金谷智子先生 家庭科

ご転任

関根泰三先生 教頭

高津高校(定) 教頭へ

鈴木 智先生 国語科

幸高校へ

都築健一先生 英語科

橋高校へ

小原隆和先生 福祉科

中央支援学校

ご離任

佐藤博子先生 英語科

武藤恭子先生 家庭科

平田義明先生 理科科

上原あゆみ先生 理科科

金 美江先生 理科科

平成二十九年四月付

ご着任

高井健次先生 校長

安斎 康先生 教頭

肥田 藍先生 理科科

大久保大輔先生 英語科

川島久美子先生 家庭科

垣内美希先生 音楽科

石渡あや子先生 家庭科

窪田春花先生 家庭科

吉田一範先生 理科科

西山早帆先生 国語科

山田雅人先生 地歴公民科

島貴敬太先生 理科科

中澤 進先生 英語科

下倉暁資先生 福祉科

草柳 又六先生 理科科

平成二十九年七月九日

ご逝去

同窓会より

寄付金のお礼とお願ひ

今年も大勢の皆様のおかげで、いとお気持ちのご寄付をいただきました。ありがとうございます。

今後もよろしくお願ひ申し上げます。

上げます。一口千円以上を同封の振込用紙・現金書を同窓会宛にお送りいただければ幸いです。

住所変更はご連絡を

「真玉」をお送りしても

計 報

草柳 又六先生

平成二十九年七月九日

ご逝去

には、学校も同窓会も一切

関与しておりません。

◎毎日の様に「母さん助け

て詐欺」があり、大きな被害に

子だと名乗って「助けて」と

とお金の要求があつても、身

内にしか判らないことを話

して、逆に相手にヒントを

を与えてしまつた気がつ

けましよう。

◎また、貴金属買取セー

ルスなどのセールス詐欺に

もご注意ください。

寄稿についてお願い

平成28年度 事業報告

4月 6日 入学式 (田中会長・江守・中島副会長 出席)	10月16日 役員会(9名出席) 神無祭終了後 11月21日 真玉編集会議(8名出席) 1月11日 真玉編集会議(7名出席) 1月16日 真玉編集会議(6名出席) 1月23日 真玉編集会議(6名出席) 1月30日 真玉校正(6名出席) 3月 1日 真玉64号発行(約12,000通配布) 3月 3日 新入会員(卒業生クラス代表)と顔合せ (田中会長・江守副会長出席) 3月 4日 卒業式 (田中会長・江守・中島副会長出席) 3月 4日 新入会員名簿(平成29年卒業生配布)
4月11日 会計監査・幹事会・役員会 4月25日 総会準備 4月29日 幹事会・総会・懇親会 5月～ 名簿資料整理と原簿整理 5月11日 体育祭(田中会長・江守副会長出席) 6月20日 役員会(12名出席) 9月26日 役員会(10名出席) 神無祭の打合せ 10月15日 神無祭(9名出席) 10月16日 神無祭(9名出席)	

平成28年度 通常会計決算報告

収入の部					3月31日現在	
項 目	予 算 額	決 算 額	差引残額	摘 要		
繰 越 金	1,494,051	1,494,051	0			
会 費	2,085,000	2,075,750	-9,250	250円×8,283人		
寄 付 金	750,000	706,000	-44,000	寄付金		
普通預金利子	250	9	-241	銀行利子		
雑 収 入	10,000	4,500	-5,500	名簿・記念誌販売		
合 計	4,339,301	4,280,310	-58,991			
支出の部						
項 目	予 算 額	決 算 額	差引残額	摘 要		
事業積立金	500,000	500,000	0	事業積立金(定期預金)		
真玉発行費	1,500,000	1,446,912	-53,088	真玉64号印刷・送料・他		
総 会 費	300,000	126,630	-173,370	総会諸費用		
印 刷 費	100,000	86,000	-14,000	新入会員名簿		
会 議 費	120,000	72,536	-47,464	役員会・幹事会・会議費		
通 信 費	70,000	50,664	-19,336	はがき・切手・他		
交 通 費	170,000	115,000	-55,000	役員・幹事・交通費		
備 品 費	100,000	0	-100,000			
消 耗 品 費	30,000	13,807	-16,193	文具費・他		
人 件 費	400,000	362,500	-37,500	事務局手当		
生徒会活動費	20,000	20,000	0	神無祭補助金		
神 無 祭 費	80,000	28,819	-51,181	神無祭諸費用		
雑 予 備 費	100,000	30,000	-70,000	体育祭・卒業祝金		
予 備 費	849,301	0	-849,301			
合 計	4,339,301	2,852,868	-1,486,433			

4,280,310-2,852,868=1,427,442 差引残額 1,427,442円は次年度に繰り越します。

以上、平成28年度通常会計決算報告をいたします。

平成29年4月29日

川崎市立川崎高等学校同窓会

会 長 田 中 義 威
同 計 竹 内 雄 恵
同 友 澤 瑞 恵

監査の結果、適正であることを認めます。

平成29年4月29日

川崎市立川崎高等学校同窓会

会 計 監 査 矢 島 俊 雄
同 寺 地 美 恵 子



カルッツかわさき

川崎市スポーツ・文化総合センター

施設利用・予

約など、問い合

わせは「カルツ

かわさき」。

「川崎市ふれあ

いネット」のH

Pで、検索して

下さい。

カルッツかわさき

旧「川崎市体育館」

がリニューアルしました。

スポーツとカルチャー(文

化・教養)・レクリエーション

活動の場として、平成二十

九年十月一日にオープン。

PFI事業(公的な社会

資本に民間の経営ノウハウ

を取り入れた事業)として

サービスが始まりました。

公演やイベント等が行わ

れ、各種教室(スポーツ・カ

ルチャー)があり、会議室・

施設の利用ができます。

愛称「カルッツかわさき」

は一般募集され、本校附属

中学校一年生の女子生徒が

未經験でも大歓迎です。

編集後記

何十年ぶりに会ったかつて

のクラスメイトに「真玉を

読んだよ。」と聞き大変う

れしくなりました。

新しい年が始まると、「真

玉」の編集がスタートしま

す。事務局の伊藤さんに同

窓生の記事が届いているか

しら、在校生の活躍はどう

かしらと、わくわくしながら

聞きます。そして編集会

議を行います。各担当の紙

面を囲み、四苦八苦しなが

ら割り付けしているグルー

プもあります。そして仮の

原稿が出来上がり、何度か

皆で校正します。それでも

後で「ああ」と思う時も

あります。寄せていただいた

た原稿の思いが伝わってい

るかどうかが気になること

が、出来るかどうかがホッ

として、約一万二千通程の

送付していただきます。し

かしながら、卒業してから

移転したり等で返却される

「真玉」が毎年三百通弱あ

り残念です。

今、市立川崎高等学校は

大変注目されていて同窓生

としては、うれしく誇りに

思います。そうした学校の

様子をお届けしたい、同窓

会として応援したい、そん

な思いで「真玉」を作っ

ています。

どうぞ会員の皆様の活動

をお寄せ下さい。紙面をに

ぎやかにしていただけたら

と願っています。

昭和四十年卒

中島光枝(早川)

四面担当

田中 威

竹内 義雄

伊藤 三子代